

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	商業振興対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-002		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則			
	事業	商工業振興対策事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画	商業振興基本計画			委託	○	指定管理	

事業の目的
 目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内の比較的小規模の商工業やサービス業を行う者等 小規模事業者に対して振興施策を実施する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
経営指導事業実績数	個別指導実績件数 集団指導（講座、セミナー）実施回数、参加人数	30	件 講座、名	290件 6講座、380名

事業内容

平成29年度に産業交流センター管理運営等事業として実施した以下①～④の事業を、商業振興対策事業対に予算を移行して事業を継続する。

①中小企業専門家派遣業務委託
 ・ 経営課題を抱えている企業の経営安定化を図る目的で専門家を継続的に派遣する。
 ※平成29年度新規事業
 【平成29年度（実績見込み）】 100社訪問調査、10社継続支援

②中小企業経営指導等業務委託
 ・ 中小企業経営者等に対して、個別指導、研修会業務等を実施する。
 【平成27年度（実績）】 個別指導全82回、286件 集団指導全10講座、759名参加 など
 【平成28年度（実績）】 個別指導全78回、282件 集団指導全9講座、436名参加 など

③明石市商店街活性化支援事業業務委託
 ・ まち賑わい創出事業補助金 …… 商業団体等がイベントを実施する場合に事業費の補助を行う。
 【平成27年度（実績）】 17件、9,934千円
 【平成28年度（実績）】 17件、10,488千円
 ・ 商業団体共同事業補助金 …… 商業団体がアーケード、街路灯等を新設、改修、撤去する場合に事業費の補助を行う。
 【平成27年度（実績）】 4件、2,215千円
 【平成28年度（実績）】 3件、1,375千円
 ・ 街路灯電気料補助金 …… 商業団体の設置する夜間点灯する街路灯の電気料の補助を行う。
 【平成27年度（実績）】 17件、2,195千円
 【平成28年度（実績）】 15件、1,543千円

④明石市住宅リフォーム補助金
 ・ 市内居住の市民が居住する持ち家の改修工事に係る費用の補助を行う。
 【平成27年度（実績）】 85件、7,329千円
 【平成28年度（実績）】 43件、3,848千円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.40	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28決算	5,194	8,910	14,104	3	0	0	14,101	正規	0.40	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
29当初予算	330	3,240	3,570	0	0	0	3,570	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	29,635	3,240	32,875	2,000	0	0	30,875	任期付	0.00	合計	0.40

区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	使用料及び賃借料	30		需用費	消耗品費・食糧費	185
	需用費	50		委託料	商店街活性化支援業務等	24,600
				使用料及び賃借料	コピー使用料	600
				負担金補助及び交付金	住宅リフォーム助成	4,000
	合計（A）	330			合計（B）	29,635

予算増減 (B)-(A)	29,305	主な理由	産業交流センター管理運営等事業として実施された商店街活性化支援業務等、及び住宅リフォーム助成を予算移行したことによる増加。
-----------------	--------	------	---

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	中小企業融資対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-003	
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市中小企業融資制度要綱		
	事業	中小企業融資対策事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画		委託	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内中小企業者に事業資金の貸付を行い、中小企業者の資金調達の円滑化と経営の安定を図り、もって地域産業の振興を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	融資実行額	振興資金＋特別小規模資金＋短期事業資金＋創業支援資金	30	件数 千円	25 75,000
融資残高	振興資金＋特別小規模資金＋短期事業資金＋創業支援資金	30	件数 千円	200 543,227	
事業内容	【融資制度の概要】				
	取扱金融機関に融資の原資となる資金を預託し、金融機関において中小企業者に市中金利より低利で融資を実行する。 中小企業者が融資を受けるにあたって、信用保証協会の保証承諾を受けることが要件であり、利用者は、信用保証協会に対して信用保証料の支払いを要する。				
	○中小企業振興資金 資金用途： 運転資金・設備資金 融資限度額： 運転資金2,000万円 設備資金3,000万円 融資期間： 7年以内 平成28年度(実績)： 15件、148,000千円 平成29年度(H29.12末現在)： 3件、15,500千円				
	○特別小規模企業資金 資金用途： 運転資金・設備資金 融資限度額： 運転、設備資金とも500万円 融資期間： 5年以内 平成28年度(実績)： 87件、239,400千円 平成29年度(H29.12末現在)： 20件、58,200千円				
	○中小企業短期事業資金 資金用途： 運転資金 融資限度額： 運転資金1,000万円 融資期間： 1年以内 平成28年度(実績)： 0件、0円 平成29年度(H29.12末現在)： 0件、0円				
○創業支援資金 資金用途： 運転資金・設備資金 融資限度額： 運転、設備資金とも1,000万円 融資期間： 7年以内 平成28年度(実績)： 2件、11,000円 平成29年度(H29.12末現在)： 0件、0円					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.40	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	369,814	3,240	373,054	0	0	366,000	7,054	正規	0.40	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	458,045	3,240	461,285	0	0	458,000	3,285	任期付	0.00	合計	0.40				
30当初予算	398,045	3,240	401,285	0	0	398,000	3,285								

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	県金融課、保証協会等事務連絡	15	旅費	県金融課、保証協会等事務連絡	15
需用費	消耗品費等	30	需用費	消耗品費等	30
貸付金	融資預託金	458,000	貸付金	融資預託金	398,000
合計(A)		458,045	合計(B)		398,045

予算増減 (B)-(A)	-60,000	主な理由	融資預託金の見込額減少のため
-----------------	---------	------	----------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	南二見会館等管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-004		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 62 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市南二見会館等管理運営要綱			
	事業	南二見会館等管理運営事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画			委託	○ 指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	貸館及び駐車場を運営することにより、二見臨海工業団地内企業の活動支援及びその従業員等の福利向上を図る。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値												
	会館稼働率	利用件数/利用可能回数	30	%	10												
駐車場稼働率	契約台数/全区画台数	30	%	100													
事業内容	①二見臨海工業団地内企業の活動支援及びその従業員等の福利向上を図るために、南二見会館の貸館及び駐車場の管理運営を管理運営委託により行う。 ※駐車場 ・北駐車場(191区画)、南駐車場(190区画)で計381区画 ・1区画1か月5,000円で賃貸借契約を締結し貸し出し(普通財産)																
	※実績 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">平成28年度</td> <td style="text-align: center;">平成29年度</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: center;">11,651千円</td> <td style="text-align: center;">12,110千円</td> </tr> <tr> <td>貸館稼働率</td> <td style="text-align: center;">11.6%</td> <td style="text-align: center;">11.9%(H29.12末現在)</td> </tr> <tr> <td>駐車場稼働率</td> <td style="text-align: center;">100.0%</td> <td style="text-align: center;">100.0%</td> </tr> </table>						平成28年度	平成29年度	委託料	11,651千円	12,110千円	貸館稼働率	11.6%	11.9%(H29.12末現在)	駐車場稼働率	100.0%	100.0%
		平成28年度	平成29年度														
	委託料	11,651千円	12,110千円														
	貸館稼働率	11.6%	11.9%(H29.12末現在)														
駐車場稼働率	100.0%	100.0%															
②2階ホールについては、使用されない区分を卓球場として地域住民に開放し、利用の増大を図る等取組みを行う。																	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
28決算	11,651	3,240	14,891	0	0	24,941	-10,050	0.40	0.00	0.00	0.00
29当初予算	12,110	3,240	15,350	0	0	25,000	-9,650	0.00	0.00	0.00	0.00
30当初予算	12,110	3,240	15,350	0	0	25,000	-9,650	0.00	0.00	0.40	0.00

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	管理運営業務委託料	12,110		委託料	管理運営業務委託料	12,110
合計(A)			12,110	合計(B)			12,110

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-------------------------	---	-------------	--

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	産業交流センター管理運営等事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-005		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 10 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市立産業交流センター条例及び施行規則 明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例			
	事業	産業交流センター管理運営等事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画			委託	指定管理	○		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	主に市内中小企業 異業種交流、企業情報の提供、セミナー、技術分野の相談等の事業を通して中小企業等の育成を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
稼働率	利用件数/利用可能回数	30	%	30	
①指定管理事業(委託料:58,911千円) 日本環境マネジメント㈱を指定管理者として産業交流センターの管理運営を行う。 【施設管理業務】 実績 H27年度 H28年度 ・稼働率 43% 43% ・利用人数 207,284人 224,504人 ・利用件数 3,662件 3,665件 あかし保健所の管理運営にかかる経費(指定管理料)はあかし保健所側で負担 ②利用環境改善を図るための修繕業務 内装改修工事(3,000千円)					
事業内容					

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10	再任用	その他
28決算	66,304	3,240	69,544	740	5,076	92	63,636	正規	1.30	1/10	0.00
29当初予算	243,623	10,530	254,153	2,000	153,700	18	98,435	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	61,911	10,530	72,441	0	0	69	72,372	任期付	0.00	合計	1.30

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	冷温水機修繕 内装修繕	10,000		需用費	修繕料	3,000
委託料	指定管理料 商工業振興事業等事業業務委	89,923	委託料	指定管理料	58,911		
工事請負費	屋上防水工事等	143,700					
	合計(A)		243,623		合計(B)		61,911

予算増減(B)-(A)	-181,712	主な理由	指定管理料の減、工事費の減及び 商工業振興事業等事業業務委託の予算は商工業振興対策事業へ移行したため
--------------------	----------	-------------	---

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	ブランド化事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-007		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市観光基本構想、明石市水産産業振興計画、明石市商業振興基本計画、明石市農業基本計画			
	事業	ブランド化事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画	水産産業振興計画			委託	○	指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石鯛や明石だこ等の全国に誇れる明石産品の販路開拓や市場拡大を図り、併せて高付加価値化による収益性の向上を図る等、農業・漁業の活性化と経営安定化を目指す。さらに、農商工連携による新しい加工品や飲食メニューの開発により明石産品を一体的にプロモーションすることで、産品のブランド化や新たな魅力による消費拡大、誘客拡大による産業全体の活性化を図ることを目的とする。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
メディアへの掲載	テレビ、新聞、雑誌等で紹介された件数	30	件	50

事業内容

明石産品ブランド化事業
 （明石市漁業組合連合会に委託）
 (1) 市場開拓と販路拡大につながるような商談会への参加
 (2) 明石産品を魅力的な観光資源として活用し農水産業者等と連携した消費者への一体的なプロモーション
 (3) 明石産品を活用した新商品や加工品の開発
 (4) テレビや新聞等のメディアを駆使した効果的なPR事業

おさかな普及業務
 （明石おさかな普及協議会に委託）
 (1) 広報啓発事業
 (2) 料理講習事業

（実績）
 ・半夏生たこまつり：平成26年度から開催
 ・新のり恵方巻まつり：平成27年度から開催
 ・商談会出展：シーフードショー大阪（H27）、シーフードショー東京（H28）
 ・海外販路への取り組み：平成27年度より卸売市場指定管理者が取り組んでいる。
 海外での明石産品のブランド化をサポート、兵庫県と連携しシンガポールで商談（H29～）
 ・おさかな普及協議会：料理教室9回開催（H28）、料理教室9回開催（H29）

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10	7/10	その他
28決算	706	4,050	4,756	0	0	0	4,756	正規	1.40	7/10	0.00
29当初予算	3,395	11,340	14,735	0	0	0	14,735	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	3,420	11,340	14,760	0	0	0	14,760	任期付	0.00	合計	1.40

29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	ブランド化打合せ旅費	558		558	旅費	ブランド化打合せ旅費
委託料	明石産品ブランド化事業	2,800	2,800	委託料	明石産品ブランド化事業等	2,800	
負担金補助及び交付金	兵庫県物産協会負担金	37	37	負担金補助及び交付金	兵庫県物産協会負担金	62	
合計（A）			3,395	合計（B）			3,420

予算増減 (B)-(A)	25	主な理由	中核市移行により兵庫県物産協会負担金が増額したため
-------------------------	----	-------------	---------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	労働者福祉事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-008		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則			
	事業	労働者福祉事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画			委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	勤労者の福祉向上に寄与するとともに雇用の安定、若年労働力の確保等雇用に係る諸問題解決を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	マイライフプラン講演会	参加人数	30	人	150
事業内容	①明石労働者福祉協議会に委託し、マイライフプラン講演会、各種セミナー等勤労者福祉事業を実施している。また、同協議会の事業活動に対して補助する。				
	②高齢者の雇用の安定、若年労働力の確保・定着、中小企業従事者の福祉、中小企業奨学金返済支援制度を実施する兵庫県雇用開発協会に対して負担金を支払う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
28決算	1,874	4,050	5,924	0	0	0	5,924	正規	0.50	7/11/1	0.00
29当初予算	1,943	4,050	5,993	0	0	0	5,993	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	2,443	4,050	6,493	0	0	0	6,493	任期付	0.00	合計	0.50

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	会議、関係機関への出張ほか	5		旅費	会議、関係機関への出張ほか	5
需用費	明石市地域雇用開発協会事業費用ほか	48	需用費	明石市地域雇用開発協会事業費用ほか	48		
委託料	労働者福祉業務委託料	880	委託料	労働者福祉業務委託料	880		
負担金補助及び交付金	労働団体への補助、負担金	1,010	負担金補助及び交付金	労働団体への補助、負担金	1,510		
合計(A)			1,943	合計(B)			2,443

予算増減(B)-(A)	500	主な理由	中核市移行により中小企業奨学金返済支援制度負担金が増額したため
--------------------	-----	-------------	---------------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	勤労福祉会館管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-009		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 56 年度	
	目	勤労福祉会館費	根拠法令・要綱等	明石市立勤労福祉会館条例及び施行規則 明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例			
	事業	勤労福祉会館管理運営事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画				委託	指定管理	○	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	勤労者をはじめとする市民 福利厚生の上向（文化・教養・スポーツ等の活動の場の提供）				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
稼働率	利用件数/利用可能回数	30	%	65	
事業内容	①日本環境マネジメント㈱を指定管理者として勤労福祉会館の管理運営を行う。 実績 H27年度 H28年度 ・稼働率 63% 64% ・利用人数 123,072人 122,876人 ・利用件数 5,805件 5,869件				
	②指定管理事業として、勤労市民の福利厚生のための自主事業を実施する。 （実績 H27年度 6事業 771人、H28年度 6事業 845人） ・きんろう卓球教室（1回開催） ・スポーツ教室すこやか体操（36回開催） ・囲碁将棋大会（1回開催） ・神戸学院大学健康セミナー（2回開催） など ※平成30年度の自主事業については、次期指定管理者と調整中				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞﾄ	再任用	その他
28決算	47,848	3,240	51,088	0	0	1,780	49,308	正規	0.40	ｱﾊﾞﾄ	0.00
29当初予算	71,632	3,240	74,872	0	19,800	1,780	53,292	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	43,863	3,240	47,103	0	0	1,700	45,403	任期付	0.00	合計	0.40

29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	委託料	指定管理料	47,832			委託料	指定管理料
需用費	外壁修繕	4,000					
工事請負費	エレベーター更新工事	19,800					
	合計（A）		71,632		合計（B）		43,863

予算増減 (B)-(A)	-27,769	主な理由	指定管理料の減 工事費及び修繕料の減
-------------------------	---------	-------------	-----------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	技能職者表彰事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-010	
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 49 年度
	目	勤労福祉会館費	根拠法令・要綱等	明石市技能職者表彰規程		
	事業	技能職者表彰事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内の技能者 優秀な技能を有し、かつ、永年にわたりその技能を必要とする職業に従事して地域社会に貢献した功績を称える。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	受賞者数	毎年の受賞者数	30	人	25
事業内容	各種産業団体から推薦のあった表彰対象者について、市長が受賞者を選定、表彰するもの。				
	平成28年度 11月10日実施 (14職種18名 男性17名、女性1名を表彰) 推薦依頼団体数 53団体 推薦のあった団体 18団体 平成29年度 11月1日実施 (14職種18名 男性17名、女性1名を表彰) 推薦依頼団体数 53団体 推薦のあった団体 16団体				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
28決算	276	4,860	5,136	0	0	0	5,136	正規	0.60	7/11/1	0.00
29当初予算	399	4,860	5,259	0	0	0	5,259	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	333	4,860	5,193	0	0	0	5,193	任期付	0.00	合計	0.60

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	表彰式演奏者謝礼	50		30年度当初予算事業費明細	需用費	受賞者記念品ほか
需用費	受賞者記念品ほか	339					
役務費	賞状筆耕料	10					
	合計 (A)		399		合計 (B)		333

予算増減 (B)-(A)	-66	主な理由	報償費(表彰式演奏者謝礼)及び役務費(賞状筆耕料)の減
-----------------	-----	------	-----------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	中高年齢労働者福祉センター管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-011	
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 61 年度
	目	中高年齢労働者福祉センター費	根拠法令・要綱等	明石市立中高年齢労働者福祉センター条例及び施行規則、明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例		
	事業	中高年齢労働者福祉センター管理運営事業				
施策分野	3 産業・観光分野		実施方法	直営	補助・助成	その他
	3-5 就労・勤労者の支援			委託	指定管理	○
個別計画						

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																							
	中高年齢労働者をはじめとする市民の健康と福祉の向上（文化・教養・スポーツ等の活動の場の提供）																							
	成果指標																							
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値																			
	稼働率	利用件数/利用可能回数	30	%	80																			
事業内容	①日本環境マネジメント㈱を指定管理者として中高年齢労働者福祉センター（サンライフ明石）の管理運営を行う。																							
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;">実績</td> <td style="width: 15%;">H27年度</td> <td style="width: 15%;">H28年度</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>・稼働率</td> <td></td> <td style="text-align: center;">82%</td> <td style="text-align: center;">82%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・利用人数</td> <td></td> <td style="text-align: center;">72,252人</td> <td style="text-align: center;">76,293人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・利用件数</td> <td></td> <td style="text-align: center;">4,273件</td> <td style="text-align: center;">4,273件</td> <td></td> </tr> </table> <p>②指定管理事業として、中高年齢労働者をはじめとする勤労市民の福利厚生のための自主事業を実施する。 （実績 H27年度 11事業 6,518人、H28年度 13事業 8,103人） ・若さを維持するパワフル体操教室（年48回開催） ・老化を防ぐいきいき体操講座（年48回開催） ・しっかりサポート楽しむ体操教室（年36回開催） ・サンライフ明石フェスティバル（年1回開催）など ※平成30年度の自主事業については、次期指定管理者と調整中</p>						実績	H27年度	H28年度		・稼働率		82%	82%		・利用人数		72,252人	76,293人		・利用件数		4,273件	4,273件
	実績	H27年度	H28年度																					
・稼働率		82%	82%																					
・利用人数		72,252人	76,293人																					
・利用件数		4,273件	4,273件																					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
28決算	28,960	7,290	36,250	0	0	538	35,712	0.40	0.00	0.00
29当初予算	29,550	3,240	32,790	0	0	519	32,271	0.00	0.00	0.00
30当初予算	27,836	3,240	31,076	0	0	490	30,586	0.00	0.00	0.40

29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	
	委託料	指定管理料	29,550		委託料	指定管理料	27,836	
合計（A）			29,550	合計（B）			27,836	

予算増減 (B)-(A)	-1,714	主な理由	指定管理料の減
-----------------	--------	------	---------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市開発資金貸付金償還金	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-012		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	公債費	連絡先				
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度	
	目	元金	根拠法令・要綱等	都市開発資金の貸付けに関する法律			
	事業	都市開発資金貸付金償還金					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画				委託	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	国及び明石市が保留床取得資金として明石地域振興開発㈱に対して貸付した無利子貸付金 市が同社から償還を受け、その半額を国に償還する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
償還金の受入	同社から市への償還金が契約どおり返還されること	30	千円	61,796	
償還金の返済	市が国への償還金を契約どおり返還すること	30	千円	61,796	
事業内容	再開ビル(アスピア明石)の保留床を取得する資金として、明石地域振興開発㈱に対し、市からの無利子貸付金について、同社より市へ償還を受けた金額の半額を、国に返済する。				
	●同社から市への償還金額				
	平成22年度 33,430千円(うち、市から国への償還16,715千円)				
	平成23年度 95,146千円(うち、市から国への償還47,573千円)				
	平成24年度～平成36年度 123,592千円(うち、市から国への償還61,796千円)				
	平成37年度 90,262千円(うち、市から国への償還45,131千円)				
	平成38年度 28,466千円(うち、市から国への償還14,233千円)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.20	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28決算	61,796	1,620	63,416	0	0	61,796	1,620	正規	0.20	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
29当初予算	61,796	1,620	63,416	0	0	61,796	1,620	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	61,796	1,620	63,416	0	0	61,796	1,620	任期付	0.00	合計	0.20

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	償還金利息及び割引料	都市開発資金貸付金の償還	61,796		償還金利息及び割引料	都市開発資金貸付金の償還	61,796
	合計(A)				61,796	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	一般管理事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-013		
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課				
	款	市場事業費	連絡先				
	項	市場事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度	
	目	市場管理費	根拠法令・要綱等	明石市地方卸売市場業務条例			
	事業	一般管理事務事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画			委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民 食生活の向上と生鮮食料品の供給安定に寄与する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	市場の取扱高	市場の活性化をめざす上で市場における取扱高の増減が指標となる。	平成30年度	億円	225

事業内容	①予算・決算・会計等の庶務に関する業務 ②卸売業者の指導、監督、検査に関する業務 ③市場施設の使用許可等に関する業務 ④仲卸業者、売買参加者、関連事業者の業務の許可、承認、指導、監督等に関する業務
-------------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
28決算	975	1,620	2,595	0	0	975	1,620	正規	0.40	7/11 外	0.00
29当初予算	1,114	3,240	4,354	0	0	1,114	3,240	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	1,183	3,240	4,423	0	0	1,183	3,240	任期付	0.00	合計	0.40

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	全国公設地方卸売市場協議会 総会出席旅費	59		旅費	全国公設地方卸売市場協議会 総会等出席旅費	128
需用費	せり人章等作成	20	需用費	せり人章等作成	20		
役務費	建物総合損害共済金等	370	役務費	建物総合損害共済金等	370		
使用料及び賃借料	水産分場用地使用料	600	使用料及び賃借料	水産分場用地使用料	600		
負担金補助及び交付金	全国公設地方卸売市場協議会 負担金等	65	負担金補助及び交付金	全国公設地方卸売市場協議会 負担金等	65		
合計 (A)			1,114	合計 (B)			1,183

予算増減 (B)-(A)	69	主な理由	旅費の増
---------------------	----	-------------	------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	市場施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132351000-014			
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課					
		連絡先	(078)918-5098					
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課					
	款	市場事業費	連絡先					
	項	市場事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度		
	目	市場管理費	根拠法令・要綱等	明石市地方卸売市場業務条例				
	事業	市場施設維持管理事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市場施設 卸売市場が適正かつ安全に機能するため、市場施設の維持管理を実施する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	修繕	水銀灯、グレーチング、樋等の比較的軽易なものの修繕		件 千円	
工事	消防設備の改修、更新等修繕の範囲を超えるものを年次的に取り組む。		件 千円		
事業内容	①榎明石卸売市場管理センターを指定管理者として卸売市場の管理運営を行う。				
	②新池等の除草に関する業務				
	③防火扉・防火シャッター改修工事				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	再任用	その他
28決算	29,238	1,620	30,858	0	8,500	20,729	1,629	0.20	0.00	0.00	0.00
29当初予算	34,000	1,620	35,620	0	11,000	8,916	15,704	0.00	0.00	0.00	0.00
30当初予算	31,700	1,620	33,320	0	13,000	9,156	11,164	0.00	0.00	0.20	0.00

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	指定管理者選定委員会報酬	280		需用費	新池バルブ・人孔パッキン取り換え他修繕	200
	需用費	新池バルブ・人孔パッキン取り換え他修繕	200	委託料	指定管理料、新池他除草業務	18,500	
	委託料	指定管理料、新池他除草業務	22,520	工事請負費	防火扉・防火シャッター改修	13,000	
	工事請負費	防火扉・防火シャッター	11,000				
	合計(A)		34,000		合計(B)		31,700

予算増減(B)-(A)	-2,300	主な理由	報償費(指定管理者選定委員会報酬)及び委託料(指定管理料、新池他除草業務)の減
--------------------	--------	-------------	---

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	長期債元金償還金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-015	
		予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課			
	款	公債費	連絡先			
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 50 年度
	目	元金	根拠法令・要綱等	地方自治法第230条		
	事業	長期債元金償還金				
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）					
	長期債 元金を返済し、債務を解消する。					
	成果指標					
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
事業内容	災害復旧及び市場設備整備に係る長期債の元金を返済する。					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28決算	41,024	810	41,834	0	0	20,512	21,322	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
29当初予算	46,686	810	47,496	0	0	25,652	21,844	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	65,825	810	66,635	0	0	35,238	31,397	任期付	0.00	合計	0.10

29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	償還金利子及び割引料	長期債元金償還金	46,686		償還金利子及び割引料	長期債元金償還金	65,825
合計（A）			46,686	合計（B）			65,825

予算増減 (B)-(A)	19,139	主な理由	償還金利子及び割引料(長期債元金償還金)の増
-----------------	--------	------	------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名		長期債利子	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132351000-016		
			予算所管課	市民生活局産業振興室産業政策課				
			連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課					
	款	公債費	連絡先					
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 48 年度		
	目	利子	根拠法令・要綱等	地方自治法第230条				
	事業	長期債利子						
施策分野		3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画				委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	長期債 利子を返済し、債務を解消する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	災害復旧及び市場設備整備に係る長期債の利子を返済する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28決算	9,303	810	10,113	0	0	4,853	5,260	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	8,453	810	9,263	0	0	4,424	4,839	任期付	0.00	合計	0.10
30当初予算	7,239	810	8,049	0	0	3,801	4,248				

29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	償還金利子及び割引料	長期債利子	8,453		償還金利子及び割引料	長期債利子	7,239
合計（A）			8,453	合計（B）			7,239

予算増減 (B)-(A)	-1,214	主な理由	償還金利子及び割引料(長期債利子)の減
-----------------	--------	------	---------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	農業一般振興事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-001			
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明		
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律ほか				
	事業	農業一般振興事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	農業基本計画		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内農業者及び一般市民。明石市農業が魅力ある産業となり、「市民みんなが農業を支え 農業が元気になり 明石全体が豊かになる」ことを目的として、農業振興施策を計画的に推進し、以って本市農業の振興と発展に資する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	集落営農組織数	集落営農組織は、優良農地であるほ場整備完了地の重要な担い手として位置づけている。	平成31年度	組織数	6
環境保全型農業取組面積	緑肥（ヘアリーベッチ・レンゲ）を利用し、化学肥料・化学合成農薬の5割低減に取組む環境にやさしい農業の取組面積	平成31年度	ha	55	
事業内容	①ヘアリーベッチやレンゲなどの緑肥作物を作付けし、減化学肥料・減農薬の農産物生産に取り組む農業者に対して助成を行うことで、環境保全型農業を推進する。（27年度：40経営体 24ha、28年度：8組織 30ha、29年度：8組織 36ha、30年度：9組織 55ha（見込））				
	②明石の農業を維持・発展するため、県、JAと共に担い手育成支援事業に取組み、認定農業者の育成や、担い手に対する研修を行う。また、農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）を借入れた認定農業者に利子補給する。（27年度 認定農業者数43経営体、スーパーL借入1件、28年度 認定農業者数35経営体、スーパーL借入1件、29年度 認定農業者数35経営体、スーパーL借入1件、30年度 認定農業者数35経営体、スーパーL借入1件）				
	③明石市農業再生協議会に、関係文書の配布及び各農業者との連絡調整、農業経営基盤強化促進法の規定に基づく通知、申請等にかかる文書の伝達並びに実施状況の確認、水稲作況調査等各種農業統計並びに調査に関する事、市の発行する農業者向け広報文書の配布及びその他地区内の連絡調整を委託する。				
	④鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律等に基づく鳥獣の捕獲及び保護に関すること並びに専門的な指導に関することを一般社団法人兵庫県猟友会明石支部に業務委託する。 （有害鳥獣数：27年度65頭、28年度76頭、29年度70頭見込み、30年度70頭見込み）				
	⑤農業振興地域の適正な土地利用を図るため、必要に応じて農業振興地域整備促進協議会を開催する。 （協議会開催回数：28年度0回、29年度0回、30年度1回予定） （構成員：JA。農業委員長、土地改良区会長、農家代表等合計14名）				
	⑥集落営農組織の効率的な営農の支援のため、先進的な集落について集落営農高度化促進事業（県単）を活用する。 （30年度：1組織）				
（根拠法令・要綱等の続き） 食料・農業・農村基本法、明石市と農会等との連携に関する要綱、有害鳥獣捕獲事務取扱要領、農業振興地域の整備に関する法律、農業経営基盤強化促進法、明石市担い手育成総合支援協議会規約、明石市農業経営基盤強化資金利子補給金交付要綱					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2/3/4/5	再任用	その他
28決算	4,684	15,735	20,419	1,914	0	0	18,505	正規	2.20	7/8/9/10	0.00
29当初予算	6,103	20,620	26,723	2,602	0	6	24,115	再任用	0.00	その他	1.00
30当初予算	9,792	20,620	30,412	5,955	0	3	24,454	任期付	0.00	合計	3.20

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	農業振興地域整備促進協議会、農用地区区域変更審査会	178		報償費	農業振興地域整備促進協議会、農用地区区域変更審査会	150
需用費	消耗品費 食糧費	105	需用費	消耗品費 食糧費	105		
委託料	再生協議会委託・有害鳥獣等捕獲委託	2,100	委託料	再生協議会委託・有害鳥獣等捕獲委託	2,100		
負担金補助及び交付金	スーパーL資金利子補給事業・環境保全型農業直接支援対策事業・その他負担金	3,636	負担金補助及び交付金	スーパーL資金利子補給事業・環境保全型農業直接支援対策事業・その他負担金	7,336		
その他	使用料 旅費	84	その他	使用料 旅費	101		
合計(A)			6,103	合計(B)			9,792

予算増減(B)-(A)	3,689	主な理由	環境保全型農業の取組面積増加見込による補助金の増額 集落営農高度化促進事業(県単)による補助金の増額
--------------------	-------	-------------	---

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	水田農業振興対策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132352000-002		
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明	
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	食料・農業・農村基本計画、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律、経営所得安定対策実施要綱			
	事業	水田農業振興対策事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画	農業基本計画	委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内農業者及び一般市民。国の農業施策（経営所得安定対策）に併せて、食料自給力の向上、水田農業経営の安定化、地域水田農業の振興を図る。また、水田を活用したイベントや景観作物栽培への助成を行い、農業者と市民の交流の場づくりや安全・安心の農産物の供給など、市民に「農」を提供し、地域農業の大切さや理解を深めてもらう。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	補助対象イベント参加者数	補助を行なっている水田を活用したイベントの参加人数	平成30年度	人数	1,700
事業内容	①水田農業に係る補助金 イベント・景観作物助成 米作り体験やレンゲ・コスモス祭など水田を活用した取組みに対して助成する。 イベント助成（27年度 8団体、28年度 8団体、29年度 8団体、30年度 8団体の予定）				
	②生産調整に係る委託費 明石市農業再生協議会に生産調整に関する事務を委託する。				
	③経営所得安定対策に係る補助金 経営所得安定対策の実施主体である明石市農業再生協議会へ補助金を支払う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.96	7/11/11	0.00
28決算	4,738	11,860	16,598	3,472	0	1,550	11,576	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	4,608	7,776	12,384	3,251	0	1,400	7,733	任期付	0.00	合計	0.96
30当初予算	4,608	7,776	12,384	3,251	0	1,400	7,733				

29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報償費	農業再生協議会委員報償	59		報償費	農業再生協議会委員報償	59
	旅費	近接地旅費	10		旅費	近接地旅費	10
	需用費	消耗品費	76		需用費	消耗品費	76
	委託料	農会委託料	600		委託料	農会委託料	600
	負担金補助及び交付金	水田農業振興対策事業補助金・経営所得安定対策直接支払推進事業補助金	3,863		負担金補助及び交付金	水田農業振興対策事業補助金・経営所得安定対策直接支払推進事業補助金	3,863
	合計（A）		4,608		合計（B）		4,608

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-------------------------	---	-------------	--

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	野菜産地育成事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-003			
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	野菜生産出荷安定法 野菜流通改善実施要領 明石市野菜需給安定事業実施要綱				
	事業	野菜産地育成事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	農業基本計画	委託	○	指定管理				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内野菜生産者。野菜試験栽培、農業近代化施設整備補助などを通じて野菜農家の経営安定化を支援し、生産量維持・増加及び野菜産地の維持を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	キャベツ・ブロッコリー奨励品種の活用状況	農家によるキャベツ・ブロッコリー奨励品種の購入数	平成30年度	袋 (トレー)	2,500
事業内容	①野菜生産振興事業 市の特産であるキャベツ・ブロッコリーの試験栽培を行い、高品質な品種(奨励品種)を選び出し、これらの普及を図る等、明石市園芸連合会と連携して産地強化に取り組む。 (27年度:キャベツ15種類 ブロッコリー9種類 28年度:キャベツ15種類 ブロッコリー9種類 29年度:キャベツ15種類 ブロッコリー9種類)				
	②パイプハウス導入補助 都市近郊型農業に適しているパイプハウスを利用した農作物の生産促進のため、パイプハウスの資材代の助成を行う。(県1/3補助、市負担なし)				
	③産地育成試験 キャベツやブロッコリーなど明石の気候に適した品種の選定や生産性の向上を図るため、野菜品種比較試験、新規野菜試験等の栽培試験を明石市園芸連合会等に委託する。				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
28決算	730	4,715	5,445	0	0	0	5,445	正規	0.81	7/11/1	0.00
29当初予算	1,553	6,561	8,114	800	0	0	7,314	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	1,553	6,561	8,114	800	0	0	7,314	任期付	0.00	合計	0.81

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費・食糧費	10		需用費	食糧費	10
	委託料	産地育成試験 野菜品種比較試験栽培他委託	380	委託料	産地育成試験 野菜品種比較試験栽培他委託	380	
	負担金補助及び交付金	野菜生産振興事業、パイプハウス導入補助	1,150	負担金補助及び交付金	野菜生産振興事業、パイプハウス導入補助	1,150	
	その他	旅費 使用料等	13	その他	旅費 使用料等	13	
	合計(A)		1,553		合計(B)		1,553

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	地産地消推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132352000-004		
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 15 年度	
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	明石市第5次長期総合計画			
	事業	地産地消推進事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画	農業基本計画		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内の農漁業者及び一般市民。地元でとれた農水産物の地元消費を拡大することにより農・漁業者の経営安定を図るとともに、消費者との「顔のみえる」関係を通じて食の安全・安心を確立する。また、市民を対象としたイベントにより地元産品をアピールし、地産地消を推進する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	農水産物の栽培体験等の参加人数	イベントへの参加人数により、事業の定着度や有効性の指標とする。	平成30年度	人数	2,300
事業内容	<p>明石市地産地消推進実行委員会に次の事業を委託し、地産地消の取組みを推進する。</p> <p>①小学生と保護者を対象に農作物の栽培・収穫体験等の実施。(H15～) さつまいも、もち米の田植えと稲刈り、スイートコーンの収穫体験、小学3年生の授業にとり入れたキャベツの植付けと収穫体験等を実施する。</p> <p>②加工商品、素材を生かしたレシピの開発や、イベントなどの実演販売を行い、地元産農水産物の消費拡大を促進する。</p> <p>③10月下旬に行われる兵庫県農林漁業祭に出展し、明石市内で生産されている農産物や明石の海で獲れる水産物、また、それらを使った加工品等の販売を行い、地元はもとより広く県内外にPRを行う。</p> <p>④市民を対象とした観光農園の推進を行う。</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
28決算	1,750	5,525	7,275	0	0	0	7,275	0.71	7/11 外	0.00	
29当初予算	1,800	5,751	7,551	0	0	0	7,551	0.00	再任用	0.00	
30当初予算	1,800	5,751	7,551	0	0	0	7,551	0.00	任期付	0.71	

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	地産地消推進事業	1,800		委託料	地産地消推進事業	1,800
		合計(A)			1,800		合計(B)

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	農業用施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-005	
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	農地費	根拠法令・要綱等	法定外公共物管理条例 土地改良法		
	事業	農業用施設維持管理事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 農業者への改修用資材支給や農業用施設維持管理工事、土地改良施設維持管理適正化事業などを実施し、農業用施設の維持管理及び施設機能を保全する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

【事業内容】

- 農道、水路など農業用施設の緊急維持補修を行う。
- 水利組合に対して、農業用施設の維持補修に必要な改修資材を支給する。
- 水路境界ため池台帳システムの保守更新を行う。
- 農業者と地域住民が共同で農業用施設の保全に取り組むことを目的とした多面的機能支払交付金にかかる市補助金の支払い。
 - ①農地維持支払
 - ・田10aにつき3,000円を11ため池協議会へ支給
 - ・畑10aにつき2,000円を11ため池協議会へ支給
 - ②資源向上支払(共同活動)
 - ・田10aにつき1,800円を10ため池協議会へ支給
 - ・畑10aにつき1,080円を10ため池協議会へ支給
 - ③資源向上支払(長寿命化)
 - ・田10aにつき4,400円を10ため池協議会へ支給
 - ・畑10aにつき2,000円を10ため池協議会へ支給
- 土地改良施設維持管理適正化事業にともなう兵庫県土地改良事業団体連合会への負担金および、土地改良区への補助金の支払い。
 (農業用施設の補修に必要な経費を5年間均等に積み立て、その5年間の定められた年度に整備補修を実施する事業)
 - ・瀬戸川1号井堰、宝恵池・瀬戸川池の内揚水機場、江井ヶ島幹線導水路
 - * 土地改良施設維持管理適正化事業負担割合
 国:30% 県30% 市20% 地元20%

【実績】

- ・緊急維持補修 H27年度 9,665千円 H28年度 7,500千円 H29年度 7,500千円 平成30年度 7,500千円(見込み)
- ・改修資材支給 H27年度 2,000千円 H28年度 2,000千円 H29年度 2,000千円 平成30年度 2,000千円(見込み)
- ・土地改良施設維持管理適正化事業
 - H26年度 清水川No.36、上川井堰改修工事 8,013千円
 - H27年度 瀬戸川1号井堰改修工事 2,214千円
 - H28・29年度 負担金のみ H30年度 宝永池・瀬戸川池の内揚水機改修工事 5,400千円

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
28決算	30,947	23,330	54,277	15,429	0	6,409	32,439	正規	2.70	7/11/1	0.00
29当初予算	32,803	28,790	61,593	15,114	0	6,608	39,871	再任用	1.40	その他	0.00
30当初予算	38,218	28,790	67,008	14,929	0	11,349	40,730	任期付	0.80	合計	4.90

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	農業用施設改修資材 消耗品費ほか	2,444	需用費	農業用施設改修資材 消耗品費ほか	2,444
委託料	システム保守管理業務委託	2,235	委託料	システム保守管理業務委託	2,262
工事請負費	農業用施設維持管理費	7,500	工事請負費	農業用施設維持管理費	12,900
負担金補助及び交付金	多面的機能支払交付金ほか	20,187	負担金補助及び交付金	多面的機能支払交付金ほか	20,186
その他	旅費、使用料	437	その他	旅費、使用料	426
合計(A)		32,803	合計(B)		38,218

予算増減(B)-(A)	5,415	主な理由	土地改良施設維持管理適正化事業の工事実施年度になるため工事請負費が増加した
-------------	-------	------	---------------------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	土地改良事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132352000-006		
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 24 年度	
	目	農地費	根拠法令・要綱等	土地改良法			
	事業	土地改良事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	農業基本計画		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	農業者や地域住民の財産であるため池や、農業用施設を市単独事業及び国庫補助事業により補修及び改修を計画的に実施し、農業災害の防止と農業生産基盤の整備を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	ため池協議会数	ため池協議会数 (設立が必要な協議会数 25協議会)	平成33年度	組織	25
事業内容	【事業内容】				
	1. ため池や水路への不法投棄物の処分を行う。				
	2. 水路の不法占用物件調査等、市として境界測量等が必要な箇所について測量を行う。				
	3. 農業災害の防止と農業生産の維持を目的に、地域からの要望に基づきため池や水路の補修及び改修を行う。 ①亥の谷池地区ほかため池改修工事				
	4. いなみ野ため池ミュージアム運営協議会への負担金の支払い。 5. 県営農村地域防災減災事業にともなう負担金の支払い。 (ため池の老朽化による災害を未然に防止し、地域の防災減災対策を図る県営事業にかかる負担金) ①片淵池地区 *負担割合 豪雨対策事業 国:50%県34%市16%地元0% ②清水新田地区 *負担割合 豪雨対策事業 国:50%県34%市16%地元0%				
6. 農村地域防災減災事業 ①上池地区浚渫実施計画業務 ②市内ため池定期点検業務 ③釜谷池地区耐震詳細照査業務 ④鴨谷池地区耐震整備計画策定業務 ⑤雲楽池地区耐震整備計画策定業務					
【実績】					
市単独事業 H26年度 1地区 H27年度 3地区 H28年度 0地区 H29年度 1地区 平成30年度 1地区 補助事業 H26年度 7地区 H27年度 1地区 H28年度 1地区 H29年度 3地区 平成30年度 5地区					

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/3	7/10	0.00
28決算	135,234	19,880	155,114	52,547	57,800	7,984	36,783	正規	1.30	7/10	0.00
29当初予算	76,608	13,790	90,398	43,500	13,000	6,820	27,078	再任用	0.80	その他	0.00
30当初予算	59,963	13,790	73,753	38,840	11,700	5,000	18,213	任期付	0.20	合計	2.30

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費ほか	274		需用費	消耗品費ほか	274
	委託料	農村地域防災減災事業調査計画ほか	36,600		委託料	農村地域防災減災事業調査計画ほか	41,600
	工事請負費	農村地域防災減災事業工事ほか	30,000		工事請負費	農村地域防災減災事業工事ほか	11,000
	負担金補助及び交付金	土地改良事業負担金	9,555		負担金補助及び交付金	土地改良事業負担金	6,920
	その他	旅費、使用料ほか	179		その他	旅費、使用料ほか	169
	合計(A)		76,608		合計(B)		59,963

予算増減(B)-(A)	-16,645	主な理由	県からの補助金の割り当てが減ったため工事請負費が減額となった
--------------------	---------	-------------	--------------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	国営東播用水農業水利事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-007	
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 2 年度
	目	農業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	土地改良法		
	事業	国営東播用水農業水利事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画		委託	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 東播用水受益地に東播用水を安定的に供給することにより、受益地農業者の農業生産力の向上を図る。

事業の目的・目標	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

【事業内容】
 1. 国営東播用水事業における維持管理及び総合管理にともなう負担金
 ①東播用水土地改良区維持管理賦課金
 東播用水の維持管理にかかる東播用水土地改良区への賦課金 4,970千円
 ②総合管理事業負担金
 東播用水の総合管理にかかる負担金 1,485千円
【実績】
 ①国営土地改良事業負担金
 H27年度 2,425千円 H28年度 1,495千円 H29年度 675千円 平成30年度 0円
 ②東播用水土地改良区維持管理賦課金
 H27年度 4,969千円 H28年度 4,969千円 H29年度 4,970千円 平成30年度 4,970千円
 ③総合管理事業負担金
 H27年度 1,178千円 H28年度 1,220千円 H29年度 1,404千円 平成30年度 1,485千円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
28決算	8,107	5,880	13,987	407	0	6,356	7,224	正規	0.50	7/11 外	0.00
29当初予算	7,593	5,410	13,003	469	0	6,238	6,296	再任用	0.40	その他	0.00
30当初予算	6,961	5,410	12,371	496	0	6,009	5,866	任期付	0.00	合計	0.90

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	東播用水二期事業関係旅費	70		旅費	東播用水二期事業関係旅費	70
需用費	東播用水二期事業説明会食糧費	10	需用費	東播用水二期事業説明会食糧費	10		
負担金補助及び交付金	国営土地改良事業負担金ほか	7,513	負担金補助及び交付金	国営土地改良事業負担金ほか	6,881		
合計(A)			7,593	合計(B)			6,961

予算増減(B)-(A)	-632	主な理由	平成29年度で国営土地改良事業負担金(2次完了分償還金)が完了したため
-------------	------	------	-------------------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	水産一般振興事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132352000-009			
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則、明石市水産業補助金交付要綱、消防法				
	事業	水産一般振興事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	実施方法	直営		補助・助成	○	その他	
個別計画	水産業振興計画		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内に住所を有する水産業協同組合法で定める水産業協同組合及びその組合員。沿岸漁業の近代化を図り、経営の合理化と安定化を図る。 明石タイ・タコ・ノリ等の水産物等明石の数々の製品の認知を高め、地産地消や食育に関する活動を通して児童や生徒を対				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	①多目的倉庫の維持管理を行う。(平成8年から) 警備業務・消防設備点検業務等 ②明石産水産物の調理教室 明石産品の消費啓発・地産地消のため、小中学校での調理体験を広く展開する。 ③豊かな海を実現するための環境づくり 環境保全活動と相まってマダコ再生産支援を目的とした「たこつぼ」を投入して豊かな海づくり効果の早期発現を目指す。				
	(財政計画)				
	①漁業操業安全推進事業 漁船保険の個人負担保険料の14.0%を補助。(S.31～)[財政計画]				
	②漁業近代化資金等補助事業 漁業近代化資金の貸付実行額の1.6%以内を補助。 豊かな海づくり資金の貸付実行額の0.8%以内を補助。(S.44～)[H26年度限りで廃止]				
	③のり養殖経営安定対策事業 特定養殖共済(のり共済)の契約者負担額の14.0%を補助。(H.8～)[財政計画]				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパ'仆	再任用	その他
28決算	44,187	4,325	48,512	0	0	0	48,512	正規	0.30	アパ'仆	0.00
29当初予算	2,551	2,430	4,981	0	0	3	4,978	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	2,140	2,430	4,570	0	0	3	4,567	任期付	0.00	合計	0.30

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	近接地旅費	40	旅費	近接地旅費	40
需用費	消耗品、修繕料、食糧費、光熱水費	133	需用費	消耗品、修繕料、食糧費、光熱水費	253
役務費	多目的倉庫電話使用料	74	役務費	多目的倉庫電話使用料	74
委託料	多目的倉庫警備業務委託 明石産水産物の調理教室	1,770	委託料	多目的倉庫警備業務委託 明石産水産物の調理教室	1,770
負担金補助及び交付金	(負担金)兵庫県のり養殖技術者研修会負担金	3	負担金補助及び交付金	(負担金)兵庫県のり養殖技術者研修会負担金	3
その他	報償費・使用料(財計)漁業操業安全推進事業など(39,200)	531	その他	報償費・使用料(財計)漁業操業安全推進事業など(39,200)	531
合計(A)		2,551	合計(B)		2,140

予算増減(B)-(A)	-411	主な理由	事業見直しの伴う報償費、使用料の減 豊かな海づくりのための需用費の増
--------------------	------	-------------	---------------------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	漁港管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132352000-012			
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度		
	目	漁港管理費	根拠法令・要綱等	漁港漁場整備法				
	事業	漁港管理事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	○
個別計画	水産業振興計画		委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	林崎漁港を主とする市管理の4漁港 利用者の安全の確保、環境美化の向上、施設の適正な維持を行い、良好な漁業活動ができること。また林崎漁港の親水、休憩施設については市民等が快適に利用できるようにする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
漁船数	市が管理している漁港に係留している漁船数		隻	362	
事業内容	①漁港の維持管理事業				
	■漁港施設機能強化事業：(林崎漁港) 地震や津波、高潮等による自然災害から漁港・漁村を守るため、漁港施設の機能診断を実施し、その結果に基づき、防波堤の嵩上げや岸壁の耐震化対策などにより施設の機能強化に取り組む。				
	■海岸堤防等老朽化対策事業：(林崎漁港：漁港区域内海岸保全施設) 地震や津波、高潮等による自然災害から漁港・漁村を守るため、海岸保全施設の老朽化点検結果に基づく機能保全管理計画に従って、施設の保全管理に取り組む。				
	■H23年度に実施した水産物供給基盤機能保全事業(ストックマネジメント事業)で策定された機能保全計画に基づき、漁港施設の長寿命化を図りつつ更新コストを平準化するように保全工事を順次行う。(林崎漁港・魚住漁港)				
	・街路灯維持補修工事 ・修景緑地等清掃維持作業 ・漁港施設補修工事 ・定期的な安全確認				
	(実績)				
	H24：林崎漁港内の浮桟橋を撤去。 H25：魚住漁港の消波ブロック積み替え工事を施工。 H26～27：林崎漁港施設耐震機能診断 H27：林崎漁港海岸保全施設老朽化診断 H28：林崎漁港機能強化工事詳細設計 H29：林崎漁港機能強化工事 グラウンドアンカー工(105m 62本) 維持管理工事 浚渫2,000㎡ 防舷材取替11基 ハシゴ1基 撤去25基				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)						
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1.05	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00	再任用	0.10	その他
28決算	36,035	3,110	39,145	7,922	7,900	0	23,323							
29当初予算	130,737	8,845	139,582	47,500	47,500	12,595	31,987							
30当初予算	82,254	8,845	91,099	25,000	25,000	12,596	28,503							
								任期付	0.00	合計	1.15			

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	50		旅費	近接地旅費	56
需用費	消耗品、修繕料、光熱水費(電気・水道)	2,190	需用費	消耗品、修繕料、光熱水費(電気・水道)	2,200		
役務費	プレジャーボート、放置車両所有者照会手数料	10	役務費	プレジャーボート、放置車両所有者照会手数料	25		
委託料	漁港緑地等環境保全維持作業	2,800	委託料	漁港緑地等環境保全維持作業	3,400		
工事請負費	林崎漁港施設機能強化工事・漁港施設補修等工事	124,400	工事請負費	林崎漁港施設機能強化工事・漁港施設補修等工事	75,700		
負担金補助及び交付金	兵庫県漁港漁場協会年会費	1,287	負担金補助及び交付金	兵庫県漁港漁場協会年会費	873		
合計(A)			130,737	合計(B)			82,254

予算増減(B)-(A)	-48,483	主な理由	施工計画に基づく施工延長減少に伴う工事請負費の減
--------------------	---------	-------------	--------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	沿岸漁場整備事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-013	
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 61 年度
	目	沿岸漁業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	水産基本法、漁港漁場整備法、環境・生態系保全対策実施要領、環境・生態系保全活動支援交付金要綱、(県)豊かな海創生支援交付金等交付要綱		
	事業	沿岸漁場整備・構造改善事業				
施策分野	3 産業・観光分野	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
	3-3 水産業の振興		委託	指定管理		
個別計画	水産業振興計画					

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市沿岸海域 漁場環境 漁業生産力の向上、稚魚の育成場としての水域確保と資源保護を行う。 漁場環境を改善し、豊かな漁場としての機能を高める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	活動組織数	機能発揮対策活動を行う活動組織		組織	5
魚礁	鹿之瀬漁場開発協議会で設置した魚礁の数		基	2	
事業内容	①「水産多面的機能発揮活動支援事業」（平成28年度～平成32年度） 藻場・干潟等の保全と機能回復を図るため、浅場での海底耕耘、二枚貝放流や魚食文化の伝承等の漁業者を中心とした活動を支援する。 市が事業費の約4分の1の約500万円を負担。 (国費50/100 県費25/100 市費25/100) ※H26年度から「環境・生態系保全活動支援事業」から「水産多面的機能発揮活動支援事業」に名称変更された。				
	②鹿之瀬漁場開発協議会 ※明石市、淡路市、漁業者の3者で構成し、漁場造成と種苗放流を行っている。 (通常会費10万円、事業負担金490万円。) ・魚礁設置事業として、鋼製魚礁を2基設置する。 ・放流事業として、ヒラメを明石市、淡路市の地先漁場に放流する。 ・調査事業として、鹿之瀬及び周辺漁場において試験操業、潜水調査する。 (実績) H29年: ・魚礁設置事業として、鋼製魚礁を2基、鹿之瀬海域に設置。 ・放流事業として、ヒラメを明石市、淡路市の地先漁場に放流。 ・調査事業として、鹿之瀬及び周辺漁場において試験操業、潜水調査等による漁場調査を行い、魚礁の設置状況、魚類の蟄集及び付着生物の状況などの実態を把握。(S.61～)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
28決算	10,134	4,560	14,694	200	0	0	14,494	正規	0.40	非常勤	0.00
29当初予算	10,575	3,920	14,495	200	0	0	14,295	再任用	0.20	その他	0.00
30当初予算	10,575	3,920	14,495	200	0	0	14,295	任期付	0.00	合計	0.60

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
	29年度当初予算事業費明細	旅費	近接地旅費		100	30年度当初予算事業費明細	旅費
需用費		消耗品費	230	需用費	消耗品費		230
使用料及び賃借料		備船料	160	使用料及び賃借料	備船料		160
負担金補助及び交付金		(負担金) 鹿之瀬開発協 等	5,093	負担金補助及び交付金	(負担金) 鹿之瀬開発協 等		5,093
負担金補助及び交付金		(補助金) 水産多面的機能発揮対策	4,992	負担金補助及び交付金	(補助金) 水産多面的機能発揮対策		4,992
合計(A)			10,575	合計(B)			10,575

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	漁業経営構造改善事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-014	
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度
	目	沿岸漁業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	産地水産業強化支援事業実施要綱、産地水産業強化支援事業交付要綱、兵庫県農林水産部補助金交付要綱、水産資源回復対策施設整備費補助要綱		
	事業	沿岸漁場整備・構造改善事業		実施方法	直営	補助・助成
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	委託	指定管理			
個別計画	水産業振興計画					

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内ノリ養殖業協業体が輸入品に対し品質面・価格面に対抗できるよう経営体質を強化する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	大型ノリ自動乾燥機	補助事業により導入された乾燥機の数		基	2
事業内容	「漁業経営構造改善事業」 ノリ養殖業をはじめとする漁業の経営体質強化に向けた漁業関係施設の導入に対する補助金の交付(国費50/100 県費6~7/100)				
	H29年度分: ノリ養殖関連施設整備:ノリ加工場(付帯施設) 大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入				
	(実績) (H28.3月補正分)→H28年度へ繰越分: ノリ養殖関連施設整備:ノリ加工場(付帯施設)、燃油タンク				
	H28年度分: 大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 ノリ養殖関連施設整備:冷蔵庫、ノリ選別場整備				
	H29年度分: ノリ養殖関連施設整備:ノリ加工場(付帯施設) 大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 4件				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.95	7/10 1/10	0.00
28決算	584,968	4,155	589,123	586,414	0	0	2,709	正規	0.95	7/10 1/10	0.00
29当初予算	413,466	7,695	421,161	415,181	0	0	5,980	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	274,530	7,695	282,225	275,380	0	0	6,845	任期付	0.00	合計	0.95

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費			130	旅費	近接地旅費
負担金補助及び交付金	(補助金) 漁業経営構造改善事業		413,336	負担金補助及び交付金	(補助金) 漁業経営構造改善事業		274,400
合計(A)			413,466	合計(B)			274,530

予算増減(B)-(A)	-138,936	主な理由	H30事業計画内容に伴う補助金の減
-------------	----------	------	-------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	水稲共済金交付事業 他 2 事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-015				
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課						
		連絡先	(078)918-5017						
関連予算科目	会計	農業共済事業	事業所管課						
	款	事業支出	連絡先						
	項	農作物勘定支出	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 45 年度			
	目	農作物共済金	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例					
	事業	水稲共済金交付事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	農業基本計画			委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	一定規模以上水稲を耕作している農家が不慮の事故によって受ける損失を補填して、農業経営の安定を図り、農業生産力の発展に資する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	①農家と国が掛金を半分ずつ負担して共済事業を行っている。 ・自然災害等による水稲被害が生じた場合に共済金を支払う。 ・水稲共済の責任分担により、国及び農業共済組合連合会へ保険料を納付する。 ・前年度の剰余金を基金へ積立て、水稲共済不足金の財源とする。 ・共済金支払額(実績) H27:0円、H28:176千円、H29:0円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
28決算	866	7,290	8,156	0	0	866	7,290	正規	0.73	7/11 外	0.00
29当初予算	1,580	5,913	7,493	0	0	1,580	5,913	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	562	5,913	6,475	0	0	562	5,913	任期付	0.00	合計	0.73

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
	29年度当初予算事業費明細	負担金補助及び交付金	水稲共済金		284	30年度当初予算事業費明細	負担金補助及び交付金
負担金補助及び交付金		水稲無事戻金	700	公課費	連合会に支払う保険料		99
繰出金		業務勘定へ繰り出し	197	積立金	前年度剰余金を基金に積立		180
公課費		連合会に支払う保険料	99				
積立金		前年度剰余金を基金に積立	300				
	合計(A)		1,580		合計(B)		562

予算増減(B)-(A)	-1,018	主な理由	水稲無事戻し金、水稲損害防止事業を休止したため。
-------------	--------	------	--------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	家畜保険料納付事業 他 4 事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-016				
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課						
		連絡先	(078)918-5017						
関連予算科目	会計	農業共済事業	事業所管課						
	款	事業支出	連絡先						
	項	家畜勘定支出	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 45 年度			
	目	家畜保険料	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例					
	事業	家畜保険料納付事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	農業基本計画			委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	酪農家が乳牛の共済事故等の災害によって受ける損失を補填し、酪農業経営の安定を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	①農家と国が掛金を半分ずつ負担して共済事業を行っている。 ・乳牛の死亡、廃用事故等が生じた場合に共済金を支払う。 ・乳牛の疾病及び傷害事故が生じた場合に共済金を支払う。 ・家畜共済の責任分担により、国及び兵庫県農業共済組合連合会へ保険料を納付する。 ・乳牛の疾病及び傷害の事故について、兵庫県農業共済組合連合会に家畜診療に係る技術料を納付する。 ・前年度の剰余金を基金へ積立て、支払共済金等の財源とする。 ・共済金支払額(実績)H26:1,768千円、H27:1,136千円、H28:2,324千円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.33	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28決算	5,005	3,240	8,245	0	0	5,005	3,240	正規	0.33	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
29当初予算	15,917	2,673	18,590	0	0	15,917	2,673	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	13,094	2,673	15,767	0	0	13,094	2,673	任期付	0.00	合計	0.33

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	負担金補助及び交付金	死傷共済金	8,203		負担金補助及び交付金	死傷共済金	6,512
	負担金補助及び交付金	病傷共済金	1,743		負担金補助及び交付金	病傷共済金	1,694
	公課費	連合会に支払う保険料	799		公課費	連合会に支払う保険料	556
	公課費	家畜診療技術料	4,672		公課費	家畜診療技術料	4,215
	積立金	前年度剰余金を基金に積立	500		積立金	前年度剰余金を基金に積立	117
	合計(A)		15,917		合計(B)		13,094

予算増減(B)-(A)	-2,823	主な理由	死傷共済金、病傷共済金等の掛金率が下がったため。
-------------	--------	------	--------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	園芸施設共済金交付事業 他 2 事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-017	
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	農業共済事業	事業所管課			
	款	事業支出	連絡先			
	項	園芸施設勘定支出	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 45 年度
	目	園芸施設共済金	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例		
	事業	園芸施設共済金交付事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	農業基本計画		委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	施設園芸農家が不慮の事故によって受ける損失を補填して、農業経営の安定を図り、農業生産力の発展に資する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	①農家と国が掛金を半分ずつ負担して共済事業を行っている。 ・自然災害等による園芸施設や内作物などに被害が生じた場合に共済金を支払う。 ・園芸施設共済の責任分担により、国及び農業共済組合連合会へ保険料を納付する。 ・前年度の剰余金を基金に積立て、園芸施設共済不足金の財源とする。 ・共済金支払額(実績)H26:25千円、H27:0円、H28:0円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパ'件	再任用	その他
28決算	123	2,430	2,553	0	0	123	2,430	正規	0.23	アパ'件	0.00
29当初予算	1,119	1,863	2,982	0	0	1,119	1,863	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	909	1,863	2,772	0	0	909	1,863	任期付	0.00	合計	0.23

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	負担金補助及び交付金	園芸施設共済金			629	負担金補助及び交付金	園芸施設共済金
負担金補助及び交付金	園芸施設共済無事戻金		180	公課費	連合会に支払う保険料	240	
公課費	連合会に支払う保険料		240	公課費	前年度剰余金を基金に積立	40	
公課費	前年度剰余金を基金に積立		70				
	合計(A)		1,119		合計(B)		909

予算増減 (B)-(A)	-210	主な理由	園芸施設無事戻し金を休止したため。
-----------------	------	------	-------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	一般管理事務(農水産課分) 他 5 事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132352000-018	
		予算所管課	市民生活局産業振興室農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	農業共済事業	事業所管課			
	款	業務支出	連絡先			
	項	業務勘定支出	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 45 年度
	目	一般管理費	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例		
	事業	一般管理事務事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	農業基本計画		委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 農業は自然に支配されることが大きい産業であり、種々の災害により生じた損害を個々の農家で回復することは大変困難であるため、公的保険制度を実施することにより、被災農家の経営を安定させ、農業生産力の発展に資する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

①農業共済事業を実施するために必要な一般経費。

- ・水稲共済の損害評価にかかる経費。
- ・乳牛の共済事故等の被害率を最小限にするため、繁殖障害等の特定損害防止事業の実施を県連合会に委託して実施する。
- ・兵庫県農業共済組合連合会に支払う水稲、家畜、園芸施設の各共済事業の事務費賦課金。

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 ¹ 外	再任用	その他
28決算	2,243	3,645	5,888	0	0	2,243	3,645	正規	0.23	7/11 ¹ 外	0.00
29当初予算	3,106	1,863	4,969	0	0	3,106	1,863	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	2,772	1,863	4,635	0	0	2,772	1,863	任期付	0.00	合計	0.23

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	損害評価会委員報酬	318		報酬	損害評価会委員報酬	318
報償費	水稲共済掛金納付組合報償費 農業共済協力員報償	428	報償費	水稲共済掛金納付組合報償費 農業共済協力員報償	428		
旅費	近接地旅費	36	旅費	近接地旅費	70		
需用費	消耗品費等 食糧費	403	需用費	消耗品費等 食糧費	369		
負担金補助及び交付金	農業共済事務費賦課金 水稲損害防止費補助など	790	負担金補助及び交付金	農業共済事務費賦課金 水稲損害防止費補助など	456		
その他		1,131	その他		1,131		
合計(A)			3,106	合計(B)			2,772

予算増減(B)-(A)	-334	主な理由	水稲損害防止事業を休止したため。
-------------	------	------	------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	天文科学館運営事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132353000-001			
			予算所管課	市民生活局産業振興室市立天文科学館					
			連絡先	(078)919-5000					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	商工費	連絡先						
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度			
	目	天文科学館費	根拠法令・要綱等	明石市立天文科学館条例、博物館法					
	事業	天文科学館運営事業							
施策分野	3 産業・観光分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他		
	3-4 観光の振興			委託		指定管理			
個別計画									

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	観光施設・社会教育施設としての積極的な事業展開を行うとともに館の効率的な運営を図り、入館者の増加と満足度の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	入館者数等	入館者数等	平成29年度	人	124,000
グッズ等売上代金	オリジナルグッズなどミュージアムショップの売上代金	平成29年度	千円	3,700	
事業内容	【平成28年度実績】				
	①来館記念品としてJSTM(実際に子午線をついにまたいだ)証明書の製作・販売を行った。(需用費232千円、5000枚、販売価格135円)				
	②宇宙や天文をイメージした「オリジナル手ぬぐいデザインコンテスト」を実施し、選ばれた作品を商品化し、ミュージアムショップで販売した。(応募総数97作品、報償費85千円 / 手ぬぐい製作 需用費203千円、500枚、販売価格570円)				
	③天文科学館のさまざまな取り組みや天文学・宇宙科学の最新情報を発信・広報するため、館広報誌「星空のレシピ」を発行した。(委託料1,043千円 年6回、毎回7,000部)				
	【平成29年度実績】				
①市制100周年・開館60周年記念プレ事業の一環として「天文科学館絵はがきコンテスト」を実施し、入選作品を展示した。(応募総数69作品、報償費25千円、需用費31千円) また、オリジナルグッズとして「絵はがきスケッチブック」「折本 子午線の旅」「プラネタリウム写真集」の製作・販売をした。(需用費1,288千円)					
②軌道星隊シゴセンジャーの認知度を上げ、子午線や明石市の魅力を全国に発信するため、シゴセンジャーのLINEスタンプのデザインを製作した。(報償費223千円)					
③天文科学館のさまざまな取り組みや天文学・宇宙科学の最新情報を発信・広報するため、館広報誌「星空のレシピ」を発行した。(委託料810千円 年6回、毎回5,000部)					
【平成30年度実施予定】					
①市制100周年・開館60周年プレ事業の一環として「四コマ漫画作品募集」「プラネタリウムポスターコンテスト」を実施する。					
②オリジナルグッズとして冊子「時の記念日」、ちよろすけグッズ、複製版グッズ等を製作・販売する。					
③天文科学館のさまざまな取り組みや天文学・宇宙科学の最新情報を発信・広報するため、館広報誌「星空のレシピ」を発行する。(年6回、毎回5,000部)					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8 外	再任用	その他
28決算	12,059	26,694	38,753	0	0	8,548	30,205	正規	2.74	7/8 外	0.00
29当初予算	14,240	26,854	41,094	0	0	9,225	31,869	再任用	0.10	その他	0.00
30当初予算	13,557	26,854	40,411	0	0	9,124	31,287	任期付	1.60	合計	4.44

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						29年度当初予算事業費明細	報償費
	旅費	全国博物館協議会総会(東京)、日本プラネタリウム協議会総会(広)	490		旅費	全国博物館協議会総会(東京)、日本プラネタリウム協議会総会(福)	510
	需用費	プラネタリウム番組用懸垂幕、スケッチブック、折本子午線の旅等	5,620		需用費	プラネタリウム番組用懸垂幕、ちよろすけグッズ等	5,355
	役務費	電話料金、新聞広告料、案内看板掲出料、行事保険等	3,147		役務費	電話料金、新聞広告料、案内看板掲出料、行事保険等	3,172
	使用料及び賃借料	電子コピー使用料、券売機リース料、レジスター賃借料等	2,300		使用料及び賃借料	電子コピー使用料、券売機リース料、レジスター賃借料等	2,322
	その他	館広報誌委託料、日本博物館協議会費、ショーケース他	2,228		その他	館広報誌委託料、日本博物館協議会費、バックパネル他	1,878
合計(A)			14,240	合計(B)			13,557

予算増減(B)-(A)	-683	主な理由	備品購入費の減
-------------	------	------	---------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	天文科学館施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132353000-002				
		予算所管課	市民生活局産業振興室市立天文科学館						
		連絡先	(078)919-5000						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	商工費	連絡先						
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度			
	目	天文科学館費	根拠法令・要綱等	明石市立天文科学館条例、博物館法、建築基準法、消防法					
	事業	天文科学館施設維持管理事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	天文科学館の施設及び設備全般 プラネタリウム投影機、プラネタリウムドーム、展示設備、空調設備、消防設備、自家用電気工作物などを入館者が、安全・安心・快適に施設を利用できるように、適正に維持管理する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	施設設備の不具合による来館者に及ぼす重大な影響件数	施設設備の適正な維持管理ができていれば、入館者が安全・安心かつ快適に施設見学ができる。	平成29年度	件	0
事業内容	【平成28年度実績】				
	①天文科学館中央監視盤装置ほか更新工事を行った。(契約金額72,164千円)				
	②実際に子午線をまたいだ感動を体感してもらうため、漏刻前の子午線を自照式に改良する修繕を行った。(契約金額1,875千円)				
	③各階の来館者用トイレの一部和便器を洋便器に変更するなどの修繕を行った。(契約金額1,663千円)				
	【平成29年度実績】				
	①子午線上に設置している漏刻の修繕を行った。(契約額1,664千円)				
	②屋外の外灯をHIDランプからLED照明へ修繕を行った。(契約額1,511千円)				
	③ドーム内の照明を一部ハロゲンランプからLED照明に変更を行った(契約額3,000千円)				
	④電話交換機をはじめ、多機能電話やPHSなど電話設備を更新した。(賃借料63千円/月)				
	【平成30年度実施予定】				
①展示設備保守点検業務を行う。(予算額4,379千円)					
②空調設備保守点検業務を行う。(予算額2,482千円)					
③館内での入館者対応のため、受付案内業務委託により受付館内業務を行う。(予算額16,178千円)					
④警備清掃業務委託により、館内及び駐車場警備、館内清掃業務を行う。(予算額12,929千円)					
⑤各階の来館者用トイレの一部和便器を洋便器に変更する。(予算額1,371千円)					
⑥時計塔ライトアップ用の照明をLED照明に更新する。(予算額2,562千円)					
⑦小型望遠鏡の修繕を行う。(予算額368千円)					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10	再任用	その他
28決算	156,987	19,733	176,720	0	71,000	4,192	101,528	正規	1.93	1/10	0.00
29当初予算	100,624	19,773	120,397	0	0	5,000	115,397	再任用	0.90	その他	0.00
30当初予算	91,664	19,773	111,437	0	2,500	4,900	104,037	任期付	0.40	合計	3.23

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	ドーム内照明修繕、街灯修繕、光熱水費、プラネタリウム用消耗品等	26,737	需用費	トイレ改修、塔照明修繕、光熱水費、プラネタリウム用消耗品等	24,149
役務費	通信運搬費、メールサーバー使用料等	512	役務費	プラネタリウムドーム内座席清掃等	306
委託料	受付案内業務委託、清掃警備業務委託、展示設備保守点検等	51,257	委託料	受付案内業務委託、清掃警備業務委託、展示設備保守点検等	45,056
使用料及び賃借料	土地賃借料、駐車場賃借料、電話設備賃借料	21,378	使用料及び賃借料	土地賃借料、駐車場賃借料、電話設備賃借料	21,473
備品購入費	ワイヤレスマイク、CDプレイヤー、傘のしずく取り	740	備品購入費	ワイヤレスマイク・オーディオミキサー等	680
合計(A)		100,624	合計(B)		91,664

予算増減(B)-(A)	-8,960	主な理由	受付案内業務委託及び清掃警備業務委託の契約金額確定による減額
--------------------	--------	-------------	--------------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	プラネタリウム・展示事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132353000-003		
		予算所管課	市民生活局産業振興室市立天文科学館				
		連絡先	(078)919-5000				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度	
	目	天文科学館費	根拠法令・要綱等	明石市立天文科学館条例、明石市移動式プラネタリウム事業実施要綱、博物館法			
	事業	プラネタリウム・展示事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画			委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	入館者（乳幼児から高齢者まで）が、子午線の意義を学んだり、時・宇宙・科学に関する知見を深める機会を提供する。また幅広い企画事業や展示の充実を図り、より多くの方の来館を促す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	プラネタリウム投影	人気のプラネタリウムは国内現役最古の貴重なものである。非常に価値の高い投影機を用いて充実した魅力的な内容を来館者に伝えた回数を成果指標とした。	H30年度	回	1,400
出前講座、観望会、移動プラネタリウム等	市民文化の高揚を高めるため、星や宇宙に関する天文学や自然科学の情報を伝える出前講座など開催した回数を成果指標とした。	H30年度	回	70	
事業内容	【平成28年度実績】				
	①日本標準時制定130周年に特別展「隕石展」や長寿日本ープラネタリウムをアピールするために特別展「プラネタリウム展」など魅力ある事業を展開した（委託料7,210千円）。				
	②子午線標識など東経135度線上にある10か所のポイントを測量し、今後更に子午線を活用した事業を推進するための環境を整備した。（委託料432千円）				
	③学校の利用促進など、情報発信につとめた（教師のための博物館の日）。				
	④移動式プラネタリウム（7回）、字幕投影（1回）、ベビープラネタリウム（4回）など対象ごとの事業を充実させた。				
【平成29年度実績】					
①市制100周年・開館60周年プレ事業として、特別展「ノーベル賞を受賞した日本の科学者展」及び「人類の挑戦～宇宙開発とアポロ展～」や、ノーベル賞受賞者・東京大学・梶田隆章先生の講演会等を開催した。（委託料1,684千円、通信運搬費691千円、報償費372千円）					
②展示などの改修のあり方について検討を行うため、展示モニターを募集しアンケートを実施した。					
③プラネタリウムの一般投影（年間12テーマ）やキッズプラネタリウム（年間9テーマ）、学習投影、幼児対象プラネタリウムの他、字幕投影（1回）やベビープラネタリウム（9回）等を充実させた。（委託料4,158千円、報償費55千円）					
【平成30年度実施予定】					
①市制100周年・開館60周年プレ事業として特別展「太陽系展」を、あわせて明石築城400年記念事業として特別展「江戸の天文学」を開催する他、天文科学館でロケの一部がおこなわれた映画「ココニイルコト」関連の講演会等を開催する。					
②プラネタリウムの一般投影やキッズプラネタリウム・幼児対象プラネタリウム、ベビープラネタリウム、学習投影の他、字幕投影、講演会等の充実を図る。					
③プラネタリウムコンサートなども含め、閉館後の科学館を楽しむナイトミュージアムを開催する。					
④市内幼稚園・保育所（園）・こども園への出前講座、天文クラブなどを開催し、こどものための事業拡大を図る。					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/10 1/10	再任用	その他
28決算	15,734	45,773	61,507	0	0	37,506	24,001	正規	5.33	7/10 1/10	0.00
29当初予算	18,389	45,873	64,262	0	0	38,000	26,262	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	17,594	45,873	63,467	0	0	37,900	25,567	任期付	1.00	合計	6.33

区分（節）	内容	金額	区分（節）	内容	金額
報償費	天ホラ、投影用原画作成、講演会、検討委員会、行事出演者等	5,705	報償費	天ホラ、投影用原画作成、講演会、行事出演者等謝礼	5,552
旅費	投影及び特別展資料調査・収集旅費、学芸員研修旅費等	275	旅費	投影及び特別展資料調査・収集旅費、学芸員研修旅費等	230
需用費	展示資料、天文・投影解説パンフレット、行事チラシ印刷等	3,832	需用費	展示資料、天文・投影解説パンフレット、行事チラシ印刷等	3,778
役務費	展示資料、特別行事楽器運搬費天ホラ保険料等	1,020	役務費	展示資料、特別行事楽器運搬費天ホラ保険料等	1,070
委託料	投影番組、ノーベル賞展、アポロ展等	6,660	委託料	投影番組、太陽系のクイズ王になろう！展、双眼鏡等	6,110
その他	天体観測用交換レンズ、観測装置収蔵庫、天体用分光観測装置他	897	その他	会場使用料、映画上映使用料、プラネタリウム用調光付モニター、プロジェクター等	854
合計（A）		18,389	合計（B）		17,594

予算増減 (B)-(A)	-795	主な理由	特別展にかかる予算の削減
-------------------------	------	-------------	--------------